

# 眼科物語 モナリザよ微笑んで

代々木歯科  
歯科医師

南條芳久



部分義歯をいれる目的は、食べることをサポートすること、残った歯の寿命をのばすことです。また、前歯などでは審美改善の目的もあります。

前回は述べましたが、入れ歯には慣れが必要ですが、足が不自由になった場合に、障害の程度によって杖や義足、そして車イスを使うようになります。程度が重くなればそれだけ不自由さと同時に、慣れるのに時間もかかり、動くことに制限がでてきます。

## 部分義歯 (入れ歯) について

### —その2—

インプラント義歯が使えない状態の場合には、パネをなくし義歯も一層安定させる特殊な方式の義歯を紹介しています。しかし、これらは、国の医療費抑制のために保険診療が使えません。具体的には床を金属にする義歯です。これだけでも残った歯への不適切な力を大分軽減できます。



写真① まず、残っている歯にこのように金属の冠を被せます。



写真② その上に写真②のように義歯と冠が一体となった義歯をつくります。



写真③ 写真①の歯に写真②の義歯をかぶせます。これにはパネはいりません。

残った歯に対する負担が軽減する方法もあります。インプラント義歯が使える状態でも、部分義歯をしっかりと使っています。保険・自費にかかわらず、しっかりと可能な範囲で義歯をつくりますので御相談ください。

日本医師会や、当薬局も加盟する全日本医師会も、日本の公的医療保険制度を守るため、日本がTPPに参加することに反対しています。TPPは「貿易に関する協定」と思われがちですが、関税全廃以外の規制緩和も盛り込まれていて、とくにアメリカの商売の障壁になるものを取り払おうとする内容です。このTPPと医薬品の問題が指摘されていますので、この面から取り上げさせていただきます。



### 環太平洋連携協定 (TPP) 参加と医薬品の問題

西村清志 (薬剤師・たくみ外苑薬局)

保険で使える薬について制限がされ、その制限以外の薬で治療する場合、超えた医療費は全額自己負担となるかもしれません。健康保険適用の「保険診療」と全額自費の「保険外診療」を併用できる「混合診療」が、現在は一部を除いて禁止されていますが、全面解禁になる可能性があります。そして、保険診療が縮小され、保険外診療が拡大されるかもしれません。お金のある方とない方の受けられる医療に、ますます格差が広がると思えます。患者負担が増えれば、アヒルのCMのような外資系をはじめ民間保険に入る流れも強まり、名ばかりだけの公的医療保険制度となってしまうかもしれません。



眼科医師  
山城 博子

### 「糖尿病」と診断

ダビンチは今日からカロリー制限をする決心をしました。ラファエロ内科で糖尿病と診断されてしまったからです。

### 「糖尿病網膜症」

ミケランジェロ先生は診察の結果、「網膜」というのはカメラでい

### 自覚症状が無い

ダビンチはおどろきました。「何も自覚症状はないのに...」

## 糖尿病網膜症

### 第5話

ダビンチは胸をなでおろしました。美しいモナリザをモデルにこれからの絵を描こうと思っているのに、視力が下がったと思うようになったらどうしようかと思っただけで

「ダビンチさん、今日から食事の内容を記録してね。私の父が糖尿病だったので食事のチェックはまかせて」モナリザにはげまされ、ダビンチはこれまでの暴飲暴食を反省し、モナリザの厳しいチェックのもとで健康に過ごそうとあらためて思ったのでした。

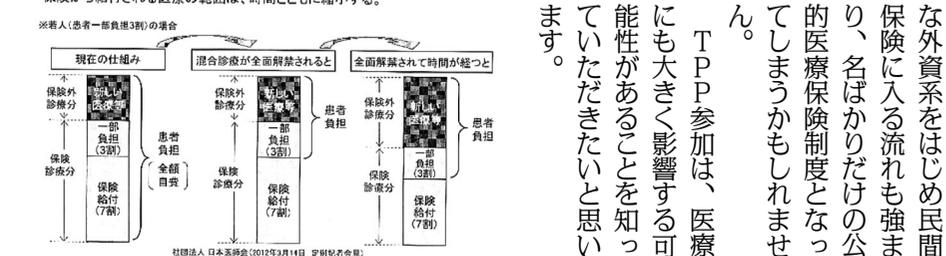
### 内科と眼科

#### 一緒に治療

「この物語はフィクションであり、歴史上の人物とは無関係です。」

「ダビンチさん、今日から食事の内容を記録してね。私の父が糖尿病だったので食事のチェックはまかせて」モナリザにはげまされ、ダビンチはこれまでの暴飲暴食を反省し、モナリザの厳しいチェックのもとで健康に過ごそうとあらためて思ったのでした。

「この物語はフィクションであり、歴史上の人物とは無関係です。」



混合診療と患者負担  
現在、混合診療を受ける場合には、「保険診療の全額自費+保険外診療の全額自費」を負担する。混合診療が解禁されると、「保険診療の一部負担+保険外診療の全額自費」になる。混合診療が全面解禁されれば、新しい治療や医薬品を公的医療保険に組み入れるインセンティブが弱くなるため、公的医療保険から給付される医療の範囲は、時間とともに縮小する。